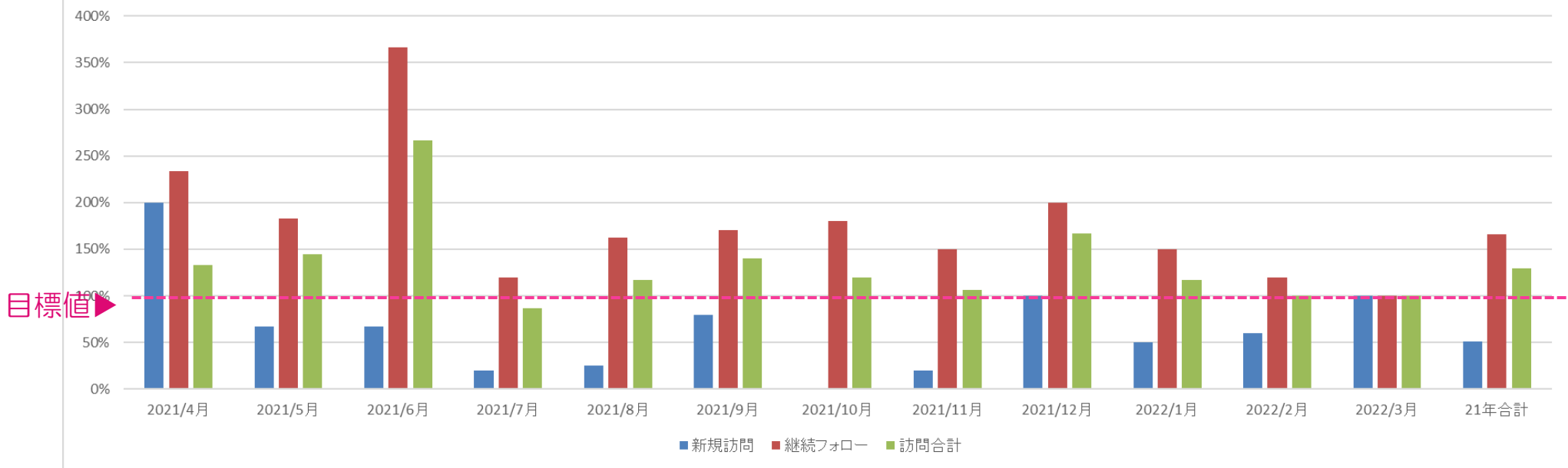


令和 4 年度活動レビュー

- 2023年 8 月 3 日
- こまき新産業振興センター

2022年度活動レビュー (①企業訪問実績)

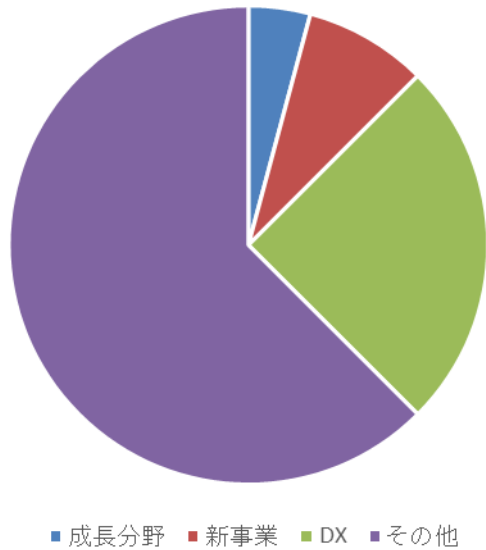
2022年度企業訪問計画達成状況



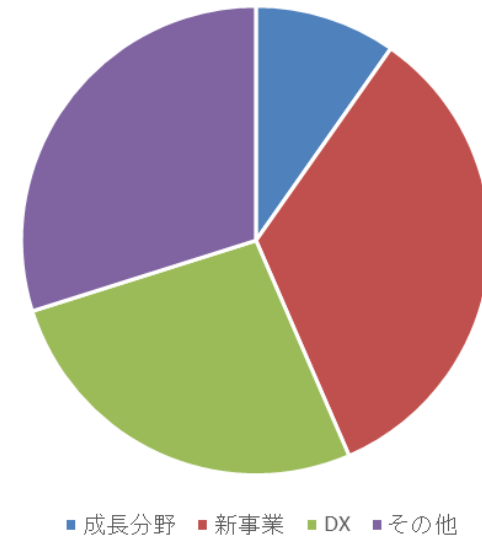
2022年度企業訪問実績

区分		2022/4月	2022/5月	2022/6月	2022/7月	2022/8月	2022/9月	2022/10月	2022/11月	2022/12月	2023/1月	2023/2月	2023/3月	年合計
新規	計画	3	3	3	5	4	5	5	5	4	4	5	4	50
	結果	0	2	2	1	1	4	0	1	4	2	2	5	24
既存	計画	6	6	6	10	8	10	10	10	8	8	10	8	100
	結果	14	11	22	12	13	17	18	15	16	12	12	19	181
合計	計画	9	9	9	15	12	15	15	15	12	12	15	12	150
	結果	14	13	24	13	14	21	18	16	20	14	14	24	205

22年度目的別新規訪問 N=24



22年度目的別継続訪問 N=181



情報発信及びDX啓蒙活動

・セミナー

開催日	テーマ	講師	参加人数
6月21日	電力消費見える化とマネージメント	アイ・ビー・テクノス・石井 健一氏 (有)志村プレス工業所 志村 正廣氏	18
7月20日	AIで進化した画像検査技術最前線	・MENOU 中田 浩暁氏	17
8月25日	経営強化の為の補助金セミナー	熊澤 武範氏	20
9月14日	中小企業向け最低限おさえるポイント！セキュリティ対策とは	・電算システム 八劔 洋一郎氏 グローバルビジネスソリューションズ・白岡 健氏	15
11月1日	こまき産業振興ミーティング	・リーダーシップコンサルティング 岩田 松雄氏	96
12月14日	小牧市内製造業とデザイナーコラボによるチャレンジ発表会	・AMN 原渉氏 Ginger Design Studio 星野 泰漢氏 ダイキ精工・ゴトウ容器 デザイナー 三品拳大氏 鈴木僚氏	17

・ワークショップ

開催日	テーマ	講師	参加人数
1月18日、25日	AI外観検査導入のための実践ワークショップ	・MENOU 橋本淳氏	7
2月16日～3月9日	令和4年度D2Cワークショップ	Ginger Design Studio 星野 泰漢氏	9

KPI 数値目標 達成状況①

①支援企業の新事業展開による新たな取引件数
 目標42件 結果37件 達成率88%

施策	実績内容
マッチングサイト活用による営業の変革	国の機関である中小機構のマッチングサイトに登録参画頂き、従来の営業スタイルの刷新を4社に実施
商談マッチング提案実施数	9社19件で実際の商談をマッチングサイト上で実施。今後の新規商流開拓を支援
センター主導の企業マッチング	企業訪問時の取引先拡大のニーズでセンターが訪問していた企業様をリアル対面形式で商談マッチングを5社において実施
ふるさと納税登録	市内企業でモノ作り企業様にコンシューマ向け商品を開発頂き、ふるさと納税返礼品に登録を2社実施
ECサイトHP改善改善による新規取引拡大	ECサイトでの集客を行うための改善アドバイスを2社に行い、集客とコンバージョン率の向上を実施
新商品開発支援	D2C向け商品開発ワークショップを行い、デザイナーと協業し2社での新規事業立ち上げを支援
業容拡大の為の企業立地	企業様の生産力拡大・生産性向上の為の新工場立地を探す活動を市役所企業立地課と連携する実績 3社

KPI 数値目標 達成状況②

②支援企業のうち生産性革命の取組みにより生産性を年3%以上向上させた企業数

目標8件 結果4件 達成率50%

会社名	実績内容
A社（ネジ転造加工）	IOTと生産管理システム連携（別紙参照）
B社（半導体関連）	IOT導入によるスマート工場化支援
C社（設備設計）	AIでの外観検査導入支援
D社（金属加工）	脱炭素に向けたSBT認証支援

IOTワークショップ参加者の成果 (A社)

IOT導入のきっかけ

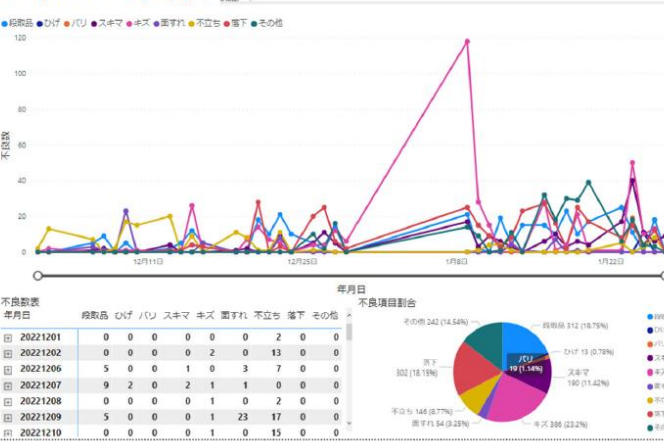
- 生産日報の生産数・開始時間・終了時間・段取り替え時間の記載が正確でなく、改善活動に取り組むのに現場・現実把握に課題があるのでデジタル化を考えた。

IOT・生産管理連携後

日別設備別生産性



日別不良実績



毎日更新されるデータを見て日々の生産性・不良発生状況を確認する。

生産実績から金型の寿命管理や研磨の管理を行い
故障・欠品等不慮の事態の未然防止

金型寿命管理画面

金型名: キーワード検索

フェーズ: 選択して下さい

金型コード	名称	磨削	フェーズ	現在カーブ 規定値の回数	現在カーブ 残り回数	現在カーブ 残り回数	次回磨削 予定日	最後まで 残り回数
00	R10x1.0	B-1	初期	0	0	0	0	0
01B	TR12xP3	Q-5	初期	0	0	0	0	0
02	7/16-20UNF	H-6	初期	0	0	0	0	0
02638	M14x1	C-3	初期	0	0	0	0	0
03-2	メクフローラー	F-3	初期	0	0	0	0	0
03119	TR16xP3-4N (R)	Q-5	初期	0	0	0	0	0
03130	TR14xP3-2N (R)	Q-5	初期	0	0	0	0	0

金型研磨履歴登録画面

金型名: キーワード検索

フェーズ: 選択して下さい

金型メンテナンス(研削)履歴更新

金型コード	名称	フェーズ	研削1回目実施日	研削2回目実施日	研削3回目実施日
00	R10x1.0	初期	年/月/日	年/月/日	年/月/日
01B	TR12xP3	初期	年/月/日	年/月/日	年/月/日
02	7/16-20UNF	初期	年/月/日	年/月/日	年/月/日
02638	M14x1	初期	年/月/日	年/月/日	年/月/日
03-2	メクフローラー	初期	年/月/日	年/月/日	年/月/日
03119	TR16xP3-4N (R)	初期	年/月/日	年/月/日	年/月/日
03130	TR14xP3-2N (R)	初期	年/月/日	年/月/日	年/月/日
05	P12xP613.6xM0.2	初期	年/月/日	年/月/日	年/月/日

IOTワークショップ参加者の成果 (A社)

IOT導入での紙のデータ化

製品切替える時は、次に作る製品の指示書を
バーコードリーダーで読み込む。

短縮番号 段替え時間

1. 段取設定を行ってください。

段取り項目	基準値	設定内容
タイマー		<input type="text" value="1.0"/>
圧力		<input type="text"/>
押え	非公開	<input type="text" value="7"/> <input type="text" value="8"/> <input type="text" value="9"/> <input type="button" value="削除"/>
回転数		<input type="text" value="4"/> <input type="text" value="5"/> <input type="text" value="6"/> <input type="button" value="クリア"/>
支持刃高さ (幅を入力)		<input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> <input type="text" value="3"/> <input type="button" value="閉じる"/>
ストッパーまでの 距離		<input type="text" value="-"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="."/>
角度		<input type="text"/>
送りスピード		<input type="text"/>

段替えが完了すると、事務所のサーバに
生産実績データが自動で送信される。

信号エラー		2023/1/28 14:16	
0%		指示No.	11620
		短縮番号	B100
		担当者	インラ
		MCT	3秒
生産数	0	稼働時間	0秒
不良数	0	段替時間	0秒
時間当り出来高	0	停止時間	0秒

画面に表示される設備設定内容を確認して
設備の設定をして結果を画面に入力する。

KPI 数値目標 達成状況③

③成長産業分野への新規参入企業数

目標値 3件 結果 3件 達成率 100%

支援先企業	新規事業内容
A社	工場内CO ₂ 削減システムの開発支援 • 工場内の設備機器の排熱の処理の効率化による空調電力の削減 工場内の熱分布のシミュレーションソフト開発と工場デジタルツインのモデル作成支援
B社	金型の表面加工技術開発による半導体産業への応用 芝浦工業大学との産学連携
C社	CVDの高機能化 産業技術総合研究所 中部センター 且井先生との連携

産学連携による新産業参入事例

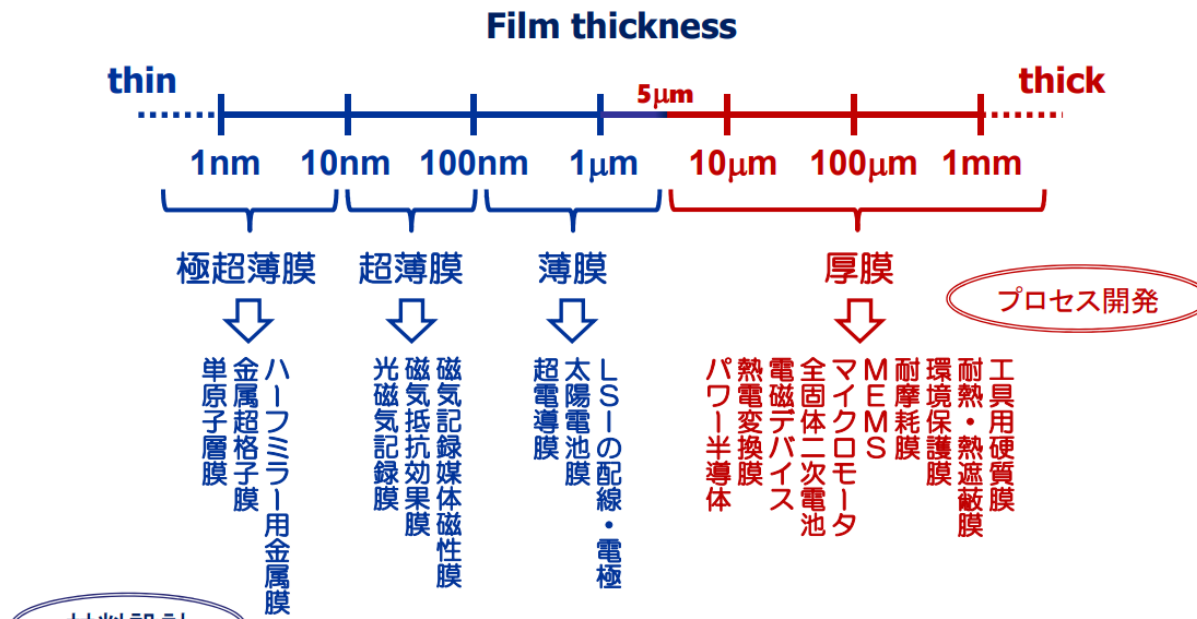
B社では自動車金型部品のCVD被膜処理を提供
CVD法とは、Chemical Vapor Deposition の略称で、材の表面層に銀色のTiC（炭化チタン）を生成させるものです。従来は金型の摩耗性向上・加工刃の強度向上・摩耗部品の性能向上を提供

新技術志向
自動車関連のニーズ減少
新材材・精度の要求



産学連携での新技術の獲得
芝浦工業大学, 工学部, 湯本教授との連携

<従来技術> 薄膜／コーティング技術の現状



④非対面型情報提供の向上

昨年度年間実績数より50%向上を目標とするためのコンテンツ強化を行う。

目標値	年間訪問者数	4660人		
実績	13069人	達成率	280%	

⑤サービス満足度の向上

ウェブにて満足度調査を行い実施2月末

目標値	訪問サポート満足度	80%		
実績	78%	達成率	98%	

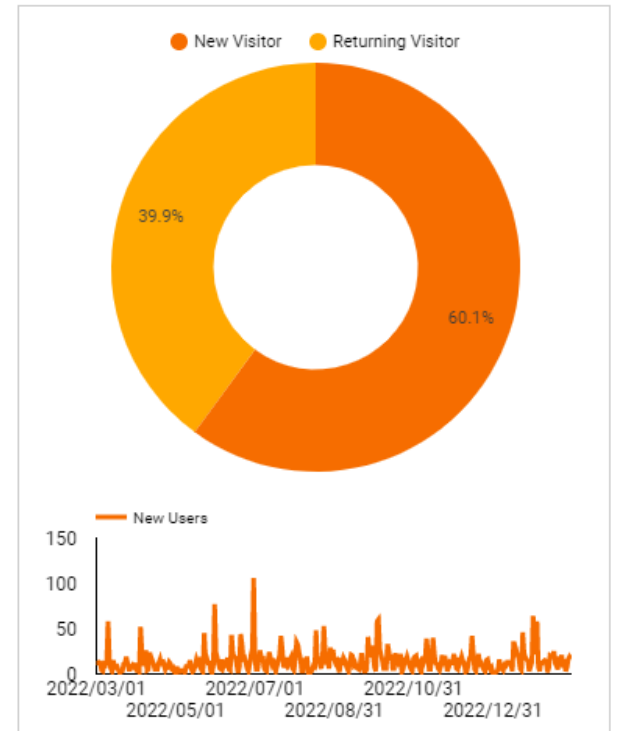
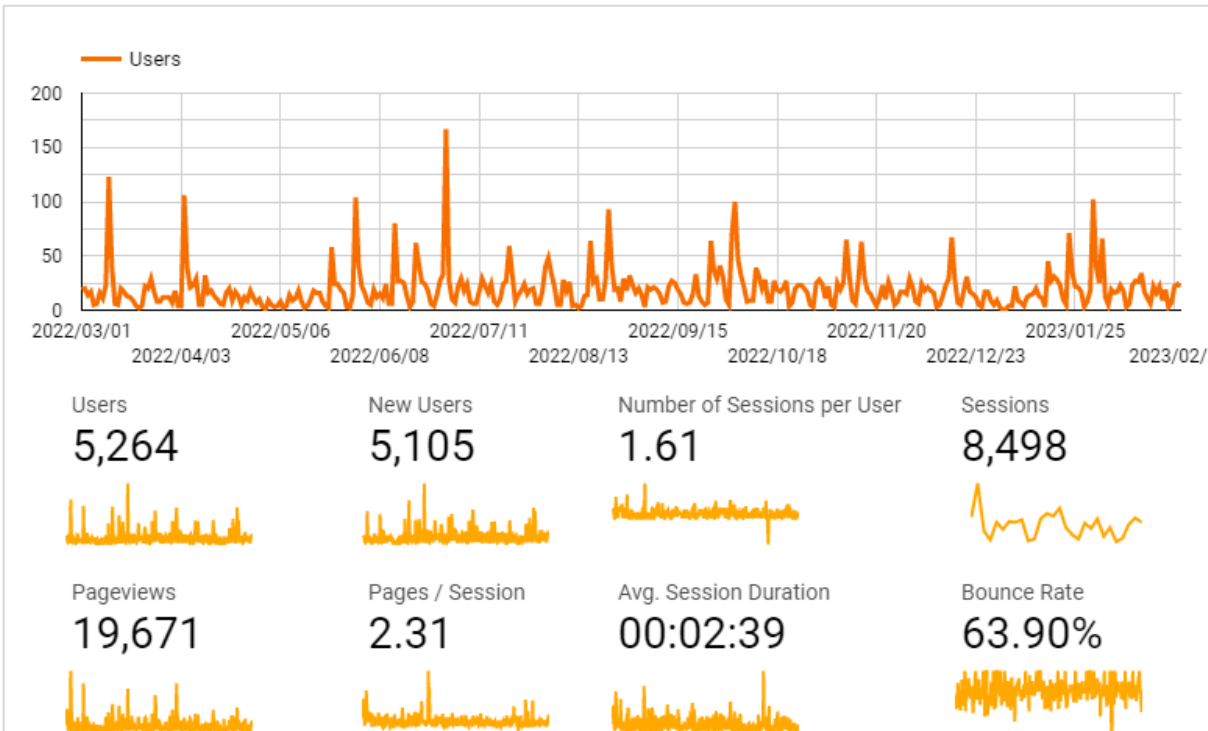
22年度非対面の情報発信取組み

ホームページでの情報発信強化 19,671ページ333時間の閲覧実績
 新規ユーザー5105人、既存ユーザー5264人
 10,369人の閲覧実績 平均2.3ページ閲覧

Google Analytics Audience Overview

Continent - Region - Channel - Device - 2022/03/01 - 2023/03/01 -

Your audience at a glance



22年度新規取組み SNS情報発信

非対面对応強化：Youtubeでのセミナー情報発信へ

セミナー番組 閲覧数 2,023回

チャンネル
こまき新産業振興センター公式チャンネル

動画

コンテンツ トラフィックソース 地域 都市 視聴者の年齢

コンテンツ	インプレッション数
中小企業のスマートファクトリー導入事例	5,72
「AIで進化した画像検査技術最前線」第1部「AIで変...	2,57
中小企業のスマートファクトリー導入事例	1,32
中小企業におけるサイバーセキュリティの必要対策...	2,44
「AIで進化した画像検査技術最前線」第2部「AIは誰...	79
中小企業のスマートファクトリー導入事例	80
DX・IoTセミナー動画「これからの中小製造業が求め...	90
企業が直面するサイバーセキュリティの重要性	
製造現場と相性抜群！IoTの使い方	57
IoT先進技術と今後の見通し（DX：経営改革の重要性...	47
工場の見える化事例紹介とエネルギーマネージメント...	30
脱炭素社会を見据えた市内企業の取組事例	
DtoCワークショップ参加事例紹介（ダイキ精工株式会...	48
(1/4) 省エネに関する運用改善とエネルギーマネー...	44
DtoCワークショップへの参加事例紹介（株式会社ゴト...	65

チャンネル アナリティクス

概要 コンテンツ 視聴者 リサーチ

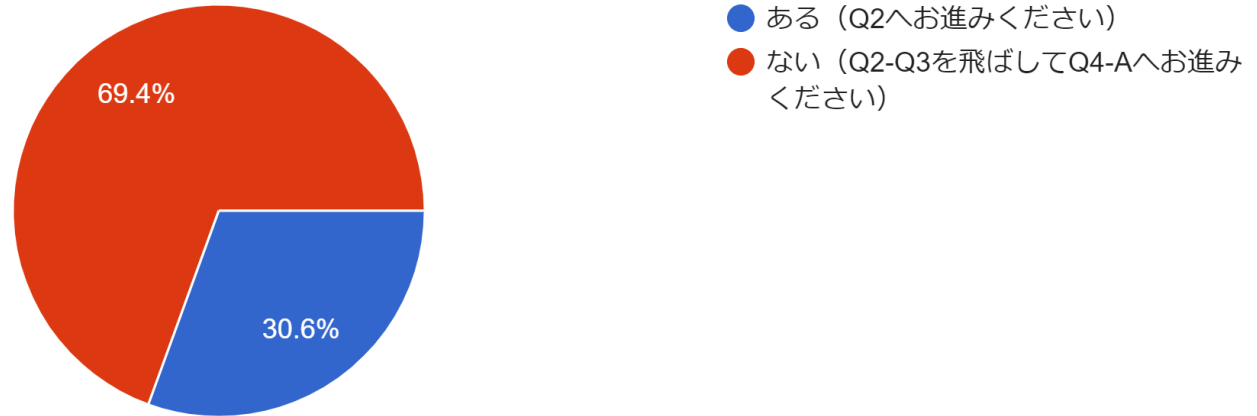
過去 365 日間のチャンネル視聴回数は 2,023 回です



顧客満足調査結果 1

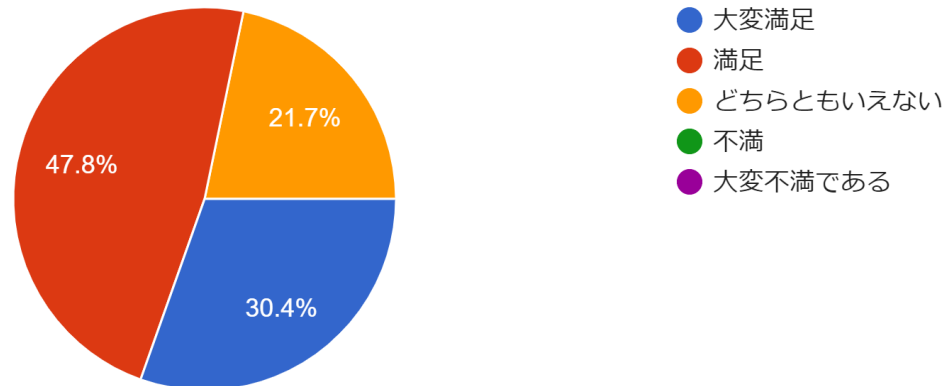
Q1：令和4年度、こまき新産業振興センターの訪問、サポートを受けたことがある。

72件の回答



Q2：Q1で「ある」とご回答いただいた方に伺い...サポートなどに関する満足度をお聞かせください。

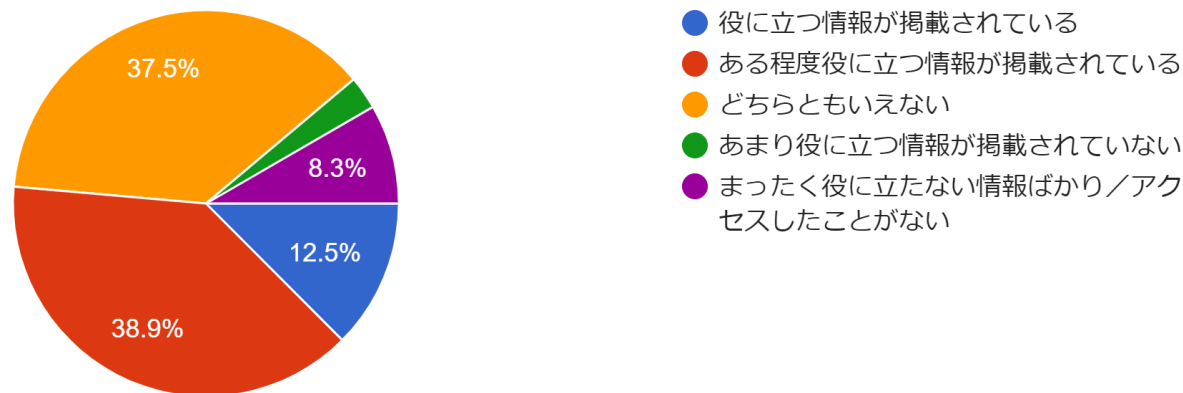
23件の回答



顧客満足調査結果 2

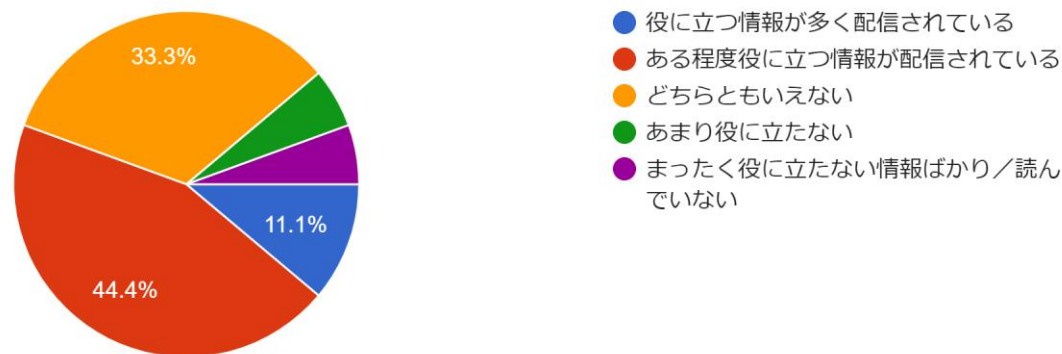
Q4-A：こまき新産業振興センターのホームページ...いします。下記から近いご回答をご選択ください。

72 件の回答



Q5：こまき新産業振興センターから配信するメール...します。内容について下記からご選択ください。

72 件の回答



顧客満足調査結果 昨年度対比

		選択肢	令和3年度	令和4年度
Q1	令和3年度、こまき新産業振興センターの訪問、サポートを受けたことがある。	ある	30.8%	30.6%
		ない	69.2%	69.4%
Q2	Q1で「ある」とご回答いただいた方に伺います。訪問機会における情報提供や商況他の聞き取り、継続サポートなどに関する満足度をお聞かせください。	大変満足	17.6%	30.4%
		満足	64.7%	47.8%
		どちらともいえない	11.8%	21.7%
		不満	5.9%	0.0%
		大変不満である	0.0%	0.0%
Q4	こまき新産業振興センターのホームページについてお伺いします。下記から近いご回答をご選択ください。	役に立つ情報が多く発信されている	12.2%	12.5%
		ある程度役に立つ情報が発信されている	44.9%	38.9%
		どちらともいえない	26.5%	37.5%
		あまり役に立たない	4.1%	2.8%
		まったく役に立たない情報ばかり/読んでいない	12.2%	8.3%
Q5	こまき新産業振興センターから配信するメールマガジンについてお伺いします。内容について下記からご選択ください。	役に立つ情報が多く配信されている	3.8%	11.1%
		ある程度役に立つ情報が配信されている	50.0%	44.4%
		どちらともいえない	32.7%	33.3%
		あまり役に立たない	7.7%	5.6%
		まったく役に立たない情報ばかり/読んでいない	5.8%	5.6%